

「子ども・子育て支援事業計画」策定のための アンケート調査

日頃より市政の運営にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

本市では現在、国の子ども・子育て支援新制度に沿って策定した「第2期大田原市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」に基づき、未来を担うすべての子どもたちの幸せを第一に考え、すべての子育て家庭が安心して子どもを生み育てることができるよう、子どもの出生から自立に至るまで、一貫性・連続性のある支援に努めています。

このたび、計画期間の終了に伴い、「第3期大田原市子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～令和11年度）」を策定することとなりました。

そこで、子育て家庭の生活状況や、市の子育て支援施策に対するご意見、ご要望をおうかがいし、計画に反映させるためのアンケート調査を実施いたします。この調査は、住民基本台帳から就学前のお子さんを無作為に抽出し、保護者の皆様にご協力をお願いするものです。

本調査の回答内容は、個人が特定されることのないよう統計的に処理し、計画策定及び事業実施において利用させていただきます。なお、本調査の委託事業者である株式会社ぎょうせいにて、本調査で得られた情報を全国の地方公共団体の傾向分析のために利用する場合がありますが、個人が特定されることのないように十分配慮いたしますので、あらかじめご了承ください。

何かとご多忙のこととは存じますが、本市の新しい子育て支援策を策定するための貴重なご意見とさせていただきますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年4月

大田原市長 相馬 憲一

子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的とし、新制度では、社会全体の責任として、そのような社会を実現するための環境を整備することを目指しています。

また、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

～ ご回答にあたってのお願い ～

1. 保護者の方が【宛名のお子さんについて】ご回答ください。
2. 回答方法は、本調査票を郵送いただく方法と、インターネットのウェブフォームからご回答いただく方法がございます。どちらか一つの方法でご回答ください。

【調査票で回答する方法】

- ① 当てはまる番号に○をつけてお答えください。回答をご記入いただく設問もございます。
- ② ご記入後は、返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

【ウェブフォームから回答する方法】

PC、スマートフォン、タブレットから、下記 URL または2次元コードからウェブフォームへアクセスしご回答ください。

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_3HPG2MdO5AQLD14

はじめに、下の「ID」を入力して進んでください。

ID: ×××××



※ID は調査票とウェブフォームの重複回答を避けるためのもので
個人が特定されることはありません。

回答締め切り:令和6年5月 14 日(火) 消印有効

調査に関することや、回答についてご不明な点などございましたら、下記へお問い合わせください。

大田原市保健福祉部 保育課 保育係

電話番号 0287-23-8769

午前8時30分から午後5時15分（土日祝日を除く）

-----【用語の定義】 この調査票における用語の定義は以下のとおりです。-----

用語	定義
幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設。（学校教育法第 22 条）
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設。（児童福祉法第 39 条）
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設。（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
子育て支援	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
教育	問 10－2までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 11以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いている。
ファミリー・サポート・センター	地域住民の相互援助活動を基盤とし、地域住民が子どもを預かる事業。援助の内容は、学校の放課後の預かりや保育施設等への送迎、家族の病気や急用時の預かりなど。利用にあたっては、会員登録を行い、援助活動の利用後、1 時間 600 円～700 円の料金（活動報酬）を提供会員に支払う。

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(回答は1つ)

選択肢	お住まいの行政区
1. 大田原東部	山の手、城山、元町、新富町、中央1丁目、若松町、富士見、若草
2. 大田原西部①	中央2丁目、住吉町、紫塚、本町
3. 大田原西部②	末広、美原、浅香、加治屋
4. 金田地区	中田原、町島、荒井、岡、今泉、戸野内、富池、市野沢、練貫、羽田、乙連沢、小滝、北金丸、南金丸、上奥沢、奥沢、鹿畑、倉骨、赤瀬、北大和久
5. 親園・佐久山地区	親園、実取、滝沢、滝岡、花園、宇田川、荻野目、佐久山、藤沢、大神、福原
6. 野崎地区	上石上、下石上、薄葉、平沢、野崎
7. 湯津上地区	狭原、小船渡、湯津上、佐良土、蛭畑、蛭田、新宿、片府田
8. 黒羽地区	黒羽田町、前田、堀之内、北野上、八塩、北滝、片田、亀久、矢倉、黒羽向町、大豆田、余瀬、蜂巢、桧木沢、寒井、中野内、河原、両郷、寺宿、木佐美、大久保、久野又、大輪、川田、須佐木、須賀川、雲岩寺、川上、南方

問2 宛名のお子さんの年齢は何歳ですか。(回答は1つ)(令和6年4月2日時点)

1. 0歳	2. 1歳	3. 2歳
4. 3歳	5. 4歳	6. 5歳

問3 この調査にご回答いただく方はどなたですか。(回答は1つ)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問4 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(回答は1つ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(お子さんから見た関係で、回答は1つ) ※お子さんの兄弟姉妹は含みません。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他()	

問6 日頃、宛名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。(回答はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には、祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には、子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない
6. その他()

宛名のお子さんの【母親】の就労状況についてうかがいます。

※父子家庭の場合は回答不要です。次のページ（問9）へお進みください。

問7 現在の就労形態（自営業、家族従業者含む）について、お答えください。（回答は1つ）

1. フルタイム※¹で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問8へ
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問8へ
3. パート・アルバイト等※²で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問7-1
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問7-1
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問7-2へ
6. これまでに就労したことがない ⇒ 問7-2へ

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

【問7で「3.」「4.」（パート・アルバイト等で就労）を選んだ方にうかがいます。】

問7-1 フルタイムへの転換希望はありますか。（回答は1つ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

⇒ 問8へ

【問7で「5.」「6.」（就労していない／就労したことがない）を選んだ方にうかがいます。】

問7-2 今後の就労意向をおうかがいします。（回答は1つ、2の場合口内に数字を記入）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） ⇒ 問8へ
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい ⇒ 問8へ
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 問7-3へ

【問7-2で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方にうかがいます。】

問7-3 希望する就労形態をお答えください。（回答は1つ）

- | | | |
|----------|---------------|--------------------------------|
| 1. フルタイム | 2. パート・アルバイト等 | 3. その他（ ） |
|----------|---------------|--------------------------------|

問8 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。

（回答はいくつでも）

1. 働いていなかった ⇒ 問9へ
2. 育児休業を取得した ⇒ 問8-1へ
3. 短時間勤務制度を利用した（育児休業後の取得も含む） ⇒ 問9へ
4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない ⇒ 問8-2へ

【問8で「2. 育児休業を取得した」を選んだ方にうかがいます。】

問8-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。(回答は1つ)

※2～4を選んだ方は理由もお答えください。

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 希望するタイミングで復帰した | |
| 2. 希望するタイミングよりも早く復帰した(理由: |) |
| 3. 希望するタイミングよりも遅く復帰した(理由: |) |
| 4. 育児休業中に離職した(理由: |) |

⇒ 問9へ

【問8で「4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない」を選んだ方にうかがいます。】

問8-2 育児休業を取得していない主な理由をお答えください。(回答はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった | 2. 仕事が忙しかった |
| 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった | 4. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった | 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育所などに預けることができた | 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった | |
| 10. 子育てや家事に専念するため退職した | |
| 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) | |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった | |
| 13. 育児休業を取得できることを知らなかった | |
| 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した | |
| 15. その他() | |

宛名のお子さんの【父親】の就労状況についてうかがいます。

※母子家庭の場合は回答不要です。7ページ(問11)へお進みください。

問9 現在の就労形態(自営業、家族従業者含む)について、お答えください。(回答は1つ)

- | | |
|-------------------------------------|---------|
| 1. フルタイム※1で就労しており、育休・介護休業中ではない | ⇒ 問10へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ 問10へ |
| 3. パート・アルバイト等※2で就労しており、育休・介護休業中ではない | ⇒ 問9-1へ |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ 問9-1へ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒ 問9-2へ |
| 6. これまでに就労したことがない | ⇒ 問9-2へ |

※1 フルタイム: 1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パート・アルバイト等: フルタイム以外の就労

【問9で「3.」「4.」（パート・アルバイト等で就労）を選んだ方にうかがいます。】

問9-1 フルタイムへの転換希望はありますか。（回答は1つ）

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

⇒ 問10へ

【問9で「5.」「6.」（就労していない／就労したことがない）を選んだ方にうかがいます。】

問9-2 今後の就労意向をおうかがいします。（回答は1つ、2の場合口内に数字を記入）

- | | | | |
|--|---------|--|--------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） | ⇒ 問10へ | | |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table> 歳になったころに就労したい | | | ⇒ 問10へ |
| | | | |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい | ⇒ 問9-3へ | | |

【問9-2で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方にうかがいます。】

問9-3 希望する就労形態をお答えください。（回答は1つ）

- | | | |
|----------|---------------|--------------------------------|
| 1. フルタイム | 2. パート・アルバイト等 | 3. その他（ ） |
|----------|---------------|--------------------------------|

問10 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。
（回答はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|----------|
| 1. 働いていなかった | ⇒ 問11へ |
| 2. 育児休業を取得した | ⇒ 問10-1へ |
| 3. 短時間勤務制度を利用した（育児休業後の取得も含む） | ⇒ 問11へ |
| 4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない | ⇒ 問10-2へ |

【問10で「2. 育児休業を取得した」を選んだ方にうかがいます。】

問10-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。（回答は1つ）

※2～4を選んだ方は理由もお答えください。

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 希望するタイミングで復帰した | |
| 2. 希望するタイミングよりも早く復帰した（理由： | ） |
| 3. 希望するタイミングよりも遅く復帰した（理由： | ） |
| 4. 育児休業中に離職した（理由： | ） |

⇒ 問11へ

【問10で「4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない」を選んだ方にうかがいます。】

問10-2 育児休業を取得していない主な理由をお答えください。(回答はいくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. その他 ()

【すべての方にうかがいます。】

問11 育児休業を取得した場合に、お子さんが1歳^{※1}になるまで「育児休業給付」が支給される制度や、お子さんが満3歳になるまでの育児休業などの期間^{※2}は、「健康保険及び厚生年金保険料が免除(保険料免除)」になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(回答は1つ)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 原則として1歳まで。保育所などでの保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長で2歳まで。

※2 法定の育児休業及び、企業が法定の育児休業を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置期間。



宛名のお子さんの教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

問12 宛名のお子さんは現在、平日に幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。(回答は1つ)

1. 利用している ⇒問12-1へ

2. 利用していない ⇒問12-4へ

【問12で「1. 利用している」を選んだ方にうかがいます。】

問12-1 宛名のお子さんは現在、平日にどのような事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(回答はいくつでも)

1. 幼稚園(3～5歳児に対して学校教育で行う施設で通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園(幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育事業(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員おおむね6～19人のもの)
6. 家庭的保育事業(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設(都道府県等の認可を受けた保育所等以外の子どもを預かる施設)
9. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
10. その他()

問12-2 現在利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。(回答は1つ)

1. 大田原市 ⇒ 問12-3へ

2. 那須塩原市

3. さくら市

4. 矢板市

5. 那須町

6. 那珂川町

7. その他()

⇒1.を選んだ方以外は 問13へ

【問12-2で「1. 大田原市」を選んだ方にうかがいます。】

問12-3 宛名のお子さんが利用している教育・保育施設は、改修・増改築の必要があると思いますか。

1. ある

2. ない

⇒ 問13へ

【問12で「2. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。】

問12-4 定期的な教育・保育事業を利用していない主な理由は何ですか。(回答はいくつでも)

1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の定員に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい
9. その他()

【すべての方にうかがいます。】

問13 宛名のお子さんの現在の利用状況にかかわらず、今後平日に、定期的に利用したい事業は何ですか。問12-1の事業から番号でお選びください。(回答はいくつでも)

【記入例】1、2、9

問14 宛名のお子さんについて、今後、利用が可能であれば土曜日、日曜・祝日、お子さんの長期休暇期間中、定期的に以下の事業を利用したいですか。(1~10、それぞれ回答はいくつでも)

教育・保育事業	土曜日	日曜・祝日	長期休暇 期間中	利用希望は ない
1. 幼稚園	1	2	3	4
2. 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4
3. 認可保育所	1	2	3	4
4. 認定こども園	1	2	3	4
5. 小規模保育事業	1	2	3	4
6. 家庭的保育事業	1	2	3	4
7. 事業所内保育施設	1	2	3	4
8. その他の認可外の保育施設	1	2	3	4
9. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4
10. その他 ()	1	2	3	4

問15 宛名のお子さんについて、今後、利用が可能であれば土曜日、日曜・祝日、お子さんの長期休暇期間中、不定期に以下の事業を利用したいですか。(1~10、それぞれ回答はいくつでも)

教育・保育事業	土曜日	日曜・祝日	長期休暇 期間中	利用希望は ない
1. 幼稚園	1	2	3	4
2. 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4
3. 認可保育所	1	2	3	4
4. 認定こども園	1	2	3	4
5. 小規模保育事業	1	2	3	4
6. 家庭的保育事業	1	2	3	4
7. 事業所内保育施設	1	2	3	4
8. その他の認可外の保育施設	1	2	3	4
9. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4
10. その他 ()	1	2	3	4

問16 国は現在、2024年度からの「こども誰でも通園制度（仮称）※」の本格実施を検討しています。仮に本制度が大田原市で実施され、月10時間まで利用できるとしたら、利用したいと思いますか。（回答は1つ）

1. 主に昼間の時間帯に、月1～2回程度利用したい
2. 主に昼間の時間帯に、週1回程度利用したい
3. 主に夜間の時間帯に、月1～2回程度利用したい
4. 主に夜間の時間帯に、週1回程度利用したい
5. 曜日や時間を固定せず、月10時間の範囲内で自由に利用したい
6. 利用希望はない

※普段、保育所や幼稚園等を利用していない未就園児を、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、保育所等で定期的に（時間単位等で）預かる新たな通園制度です。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問17 宛名のお子さんは現在、地域の子育て支援拠点事業を利用していますか。

（1～7、それぞれ回答は1つ）

地域の子育て支援拠点事業	定期的に 利用している	たまに （不定期に） 利用している	利用して いない
1. しんとみ子育て支援センター	1	2	3
2. ゆづかみ子育て支援センター	1	2	3
3. すくすくきっずくろばね子育て支援センター	1	2	3
4. 子育て支援センターひかり	1	2	3
5. つどいの広場トコトコ	1	2	3
6. つどいの広場さくやま	1	2	3
7. 子育てサロン	1	2	3

問18 地域の子育て支援拠点事業の今後の利用頻度のご意向はいかがですか。

（1～7、それぞれ回答は1つ）

地域の子育て支援拠点事業	定期的に利用 したい	たまに （不定期に） 利用したい	利用する意向 はない
1. しんとみ子育て支援センター	1	2	3
2. ゆづかみ子育て支援センター	1	2	3
3. すくすくきっずくろばね子育て支援センター	1	2	3
4. 子育て支援センターひかり	1	2	3
5. つどいの広場トコトコ	1	2	3
6. つどいの広場さくやま	1	2	3
7. 子育てサロン	1	2	3

【問18で1つでも「3. 利用する意向はない」を選んだ方にうかがいます。】

問18-1 地域の子育て支援拠点事業を利用しない理由は何ですか。(回答はいくつでも)

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1. 事業の質に不安がある | 2. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよいくない |
| 3. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、
子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) | 4. 幼稚園や保育所を利用しているため |
| 5. 事業を知らなかった | |
| 6. その他() | |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

【問12で平日に「定期的な教育・保育の事業」を「1. 利用している」を選んだ方にうかがいます。】

問19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで定期的に利用している教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。(回答は1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. あった ⇒ 問19-1へ | 2. なかった ⇒ 問20へ |
|-----------------|----------------|

【問19で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。】

問19-1 宛名のお子さんが病気やケガで定期的に利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(回答はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 父親が休んだ ⇒ 問19-2へ | 2. 母親が休んだ ⇒ 問19-2へ |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを
みてもらった | 4. 父親または母親のうち就労していない方が
子どもをみた |
| 5. 病児保育※1・病後児保育※2を利用した | 6. ベビーシッターを利用した |
| 7. ファミリー・サポート・センターを利用した | 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた |
| 9. その他() | |

※1 病児保育: 保育所や小学校に通っているお子さんが病気になったとき、仕事を休めない保護者に代わって一時的に預かる事業です。

※2 病後児保育: 保育所や小学校に通っているお子さんが、病気の回復期にあるものの、集団保育が困難な期間、一時的に預かる事業です。

【問19-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」を選んだ方にうかがいます。】

問19-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 利用したいと思った ⇒ 問20へ | 2. 利用したいとは思わなかった ⇒ 問19-3へ |
|---------------------|---------------------------|

【問19-2で「2. 利用したいとは思わなかった」を選んだ方にうかがいます。】

問19-3 病児保育事業を利用したいと思わない理由は何ですか。(回答はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|------------------|
| 1. 利用料がかかる・高い | 2. 利用料がわからない |
| 3. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 | 4. 地域の事業の質に不安がある |
| 5. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよいくない | |
| 6. 親が仕事を休んで対応できる | |
| 7. その他() | |

子どもの育ちを巡る環境についてうかがいます。

問22 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

（回答は1つ）

1. いる ⇒ 問22-1へ

2. いない ⇒ 問23へ

【問22で「1. いる」を選んだ方にうかがいます。】

問22-1 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（回答はいくつでも） ※回答者ご本人から見た関係でお答えください。

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援センター（支援員） |
| 5. 県北健康福祉センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市の子育て関連担当窓口（職員、保健師） |
| 11. インターネット | 12. その他（ ） |
| 13. 相談できる先がない | |

【すべての方にうかがいます。】

問23 あなたのご家庭は、町会や自治会に加入していますか。（回答は1つ）

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1. 現在加入している | 2. 以前は加入していたが、現在はしていない |
| 3. 加入したことがない | 4. 自分の地域にそのような組織があることを知らない |

問24 子育てに関する情報は、どちらから入手していますか。（回答はいくつでも）

- | | |
|---------------------|----------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援センター |
| 5. 保育所・認定こども園 | 6. 幼稚園 |
| 7. 県北健康福祉センター | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. 市の子育て関連担当窓口 | 10. かかりつけの医師 |
| 11. 市の広報誌 | 12. 市のホームページ |
| 13. 子ども未来館（トコトコ大田原） | 14. 市販の子育て情報誌、育児書 |
| 15. テレビ・ラジオ・新聞 | 16. インターネット |
| 17. よいちメール | 18. 市のSNS（Facebook、X（旧Twitter）等） |
| 19. その他（ ） | 20. 情報の入手先がない |

問25 市の情報発信力に対する満足度をお答えください。（回答は1つ）

- | | | | |
|-------|-----------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|-----------|---------|-------|

子育て支援についてうかがいます。

問26 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(回答は1つ)

- | | | | |
|-------|-----------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|-----------|---------|-------|

問27 子育てに関して不安や負担を感じることがありますか。(回答は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. 何となく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担は感じない | 4. まったく感じない |

問28 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じるときが多いと思いますか。それとも辛いと感じるときが多いと思いますか。(回答は1つ)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. どちらかといえば楽しいと感じることの方が多い |
| 3. どちらかといえば辛いと感じることの方が多い | 4. 辛いと感じることの方が多い |

問29 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になることはどのようなことですか。(回答は3つまで)

- | |
|---|
| 1. 病気や発育・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児の方法がよくわからないこと |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもとの時間を十分に取れないこと |
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 8. 子どもの教育に関すること |
| 9. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること |
| 10. 登園拒否などに関すること |
| 11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと |
| 12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などの周りの見目が気になること |
| 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと |
| 17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと |
| 18. その他 () |
| 19. 特になし |

問30 最後に、教育・保育事業の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。
調査票で回答された方は、同封の返信用封筒に調査票を入れて、切手を貼らずに

令和6年5月14日(火) 消印有効までに ご投函ください。